

「2016 TAKASU.66 CHAMPIONSHIP」第1戦 Special Stage に適用される「走行規則」ならびに「シリーズポイント」について、その内容はこの「特別規則書」に記載される。

したがって、この「特別規則書」は各要項や規則に準じた取り扱いとする。

なお、「特別規則書」に記載のない項目については「走行規則」に準じ、また、「特別規則書」は変更される場合もある。

1. 実施方法とタイムスケジュール

「第1戦 Special Stage」は、実施要項に基づき午前中に練習走行（タイムトライアルを含む 30 分間）と4回の予選ヒート（15 分間）、午後に決勝ヒート（2時間耐久）が行われる。

2. 「走行規則」 - 練習走行（タイムトライアル）

- ① 練習走行は 30 分間で、後半の 15 分間をタイムトライアルとする。
- ② タイムトライアルの間に記録された有効なラップタイムで予選ヒートのグリッド順を決定する。
- ③ 15 分間で 4 ラップを必要とし、予選ヒート 1 は 1st ベストでスタートグリッドが決定される。以下、予選ヒート 2 は 2nd ベスト、予選ヒート 3 は 3rd ベスト、予選ヒート 4 では 4th ベストの順でグリッドを決定する。
- ④ 練習走行でのドライバー交代は自由とする。
- ⑤ 練習走行開始から午後の決勝ヒートスタートまでは、給油が禁止される。止むを得ず燃料補給が必要な場合であっても、燃料補給をして予選ヒートを走行することは認められず、出走できない予選ヒートの結果は最後尾となる。

3. 「走行規則」 - 予選ヒート

- ① 各予選ヒートは 15 分とする。
- ② スタート方法はグリッドスタートとする。
- ③ 15 分間の予選ヒート中ドライバー交代は自由とするが、同一ドライバーが連続した予選ヒートを走行することは認められない。
(例：予選ヒート 1 とヒート 2 を同一ドライバーが走行することはできない。)
- ④ 予選ヒート中、コースアウトやトラブル等で継続しての走行不能車両があっても、セーフティカーは導入されず、走行不能車両の停車区間はイエローフラッグが提示される。
- ⑤ 予選ヒートの継続が困難と判断された場合、レッドフラッグ提示でヒートを中断する。予選ヒートスタート後、5 分を経過する前に中断された場合、再スタートとする。この場合、予選ヒートの時間が短縮される場合がある。
- ⑥ 予選ヒートのレースタイムが 5 分を経過した後に中断された場合は、その予選ヒートは終了とし、中断される前の周回で順位が決定される。
- ⑦ いかなる場合であっても、走行不能車両に追突もしくは接触したチームは失格となる。

4. 「走行規則」 - 決勝ヒート

- ① 決勝ヒートは 2 時間耐久とし、諸規則は「走行規則」に準じて行われる。
- ② スタートグリッドは、予選ヒート毎に算出されるトップ車両とのタイム差（もしくはラップ差）を合計し、そのタイム（ラップ）が少ない順で決められる。
- ③ 4 回の予選ヒートのラップタイム差の合計が下記にある「ラップ規定タイム」を超える場合は、1 ラップに換算し合計される。
ラップ規定タイム：70.0 秒で 1 ラップに換算
(例：ラップタイム差の合計が 90.000 秒の場合は、1 ラップ+20.000 秒となる。)

5. 決勝順位の確定とシリーズポイントの配分

- ① 決勝ヒートのグリッドを決めたタイム差（ラップ差）を「ハンディキャップタイム」とし、決勝ヒート終了後に加算、減算される。
そのため、決勝ヒートのチェッカー順がそのまま確定順位とならない場合がある。
なお、決勝ヒート中のペナルティも、チェッカー後に加算・減算される。
- ② シリーズポイントは、決勝ヒートのスターティンググリッド順に応じたエクストラポイントが、確定順位に応じたオーダーポイントが、その他エントリー、チェッカー、ボーナスの各ポイントが決勝ヒートの結果を受けて加算・減算される。